

# 文書館ふくい

平成29年9月発行

NO.89 福井県文書館

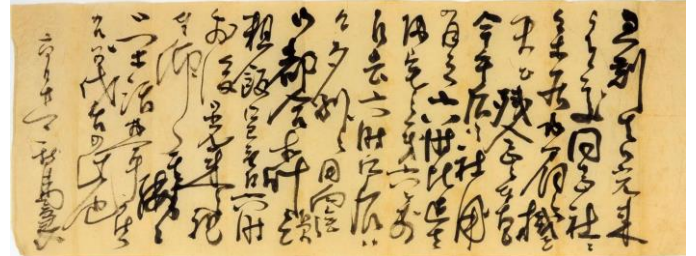
〒918-8113 福井市下馬町 51-11 電話 0776-33-8890 URL <http://www.library-archives.pref.fukui.jp/>

福井県文書館 検索

## ■新島襄から杉田定一への手紙■

同志社の創立者である新島襄と福井県出身の政治家である杉田定一との関わりは、1883年（明治16）、新島が大学創立のために福井を訪れたことから始まります。

この手紙は、不在時に定一が自宅を訪れたと知った新島襄が、すぐに定一に送った手紙です。会えなくて「残念」と記し、「夕食でも食べながら話をしましょう」とその日の夕食に招待しています。



(年未詳)6月21日池内啓収集(杉田家旧蔵)文書(当館蔵)A0174-00121  
※9月27日まで福井県文書館閲覧室で、9月30日から11月5日まで若狭図書学習センターエントランスホールで展示します。

## ■講座案内■

### ◎フィアラ先生の古典文学ゼミナール

「記紀」「日記」「物語」における和歌  
第5回『源氏物語』の歌とその他の紫式部の歌

日時：9月23日（土）13:30～15:00

講師：カレル・フィアラ

（古典文学顧問・福井県立大学名誉教授）

会場：文書館研修室

定員：40名

### ◎古文書初級講座（3回シリーズ）

最後の福井藩主松平茂昭代の記録「越前世譜  
茂昭様御代」を読み解いていきます。

日時：10月8日（日）・22日（日）・  
29日（日）13:30～15:30

講師：文書館職員

会場：文書館研修室

定員：40名



「松平茂昭」(福井市立郷土歴史博物館蔵)



▲『源氏絵』1852年 国立国会図書館 Web サイトより

**\*いずれも事前の申し込みが必要です。**  
\*電話・FAX・メールにてお申し込みください。  
定員に達し次第申込みを締め切ります。

電話 (0776) 33-8890

FAX (0776) 33-8891

E-mail [bunshokan@pref.fukui.lg.jp](mailto:bunshokan@pref.fukui.lg.jp)

### ■ご利用案内■

開館時間 午前9時から午後5時まで

■フレンドリーバスをご利用ください■

## ■ちょっと昔の9月風景■



▲畷穀拔穂式  
昭和55年※68064



▲三方五湖遊覧船とレインボーライン  
昭和41年 ※62724

### ■9月の開館日カレンダー■

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

は休館日です

※は資料を閲覧する時に必要な請求番号です。



## ■今月の展示■

謝罪する時の「ごめんね」、感謝する時の「ありがとう」。とても身近なこの言葉は、人間関係を築き、時に直し、保ち、時に深める、生きていく上でも大切な、気持ちを伝える言葉です。歴史をふり返ってみると、小学生も思想家も、武士も僧侶も、知事も図書館も、たくさんの、いろいろな形の「ごめんね」「ありがとう」がありました。

展示では、おとなも子どもも、むかしもいまも変わらない、「ごめんね」「ありがとう」の気持ちが伝わるふくいの資料を紹介します。

いつの時代も「ごめんね」「ありがとう」は大事な言葉じゃな。



文書館非公式キャラクター  
しゅんがくん(松平春嶽)

# ごめんね。 ありがとう。 展

公孝殿  
やっぱりお母さんはいい。  
救助金と格とらふ

謝罪  
深謝  
謝

福井県文書館月替展示

2017年(平成29)  
7月14日|金| → 9月27日|水|  
福井県文書館閲覧室  
開館時間 9:00 ~ 17:00 入館無料  
■ ワークショップ ■ 7/14 ~ 8/31 文書館閲覧室  
「きもちをかたちに—ごめんね。ありがとう。の手紙をかこう！」

右上から時計回りに、1 上坂津右衛門、2 佐久間象山、3 徳川慶喜、4 松平康荘、5 毛利元徳、6 新島襄、7 加藤竹雄、8 杉田定一、9 松平茂昭、10 矢尾鼎三、11 岡田啓介、12 牧野伸顕。  
2・6・8・11は、国立国会図書館ウェブサイト「近代日本人の肖像」から転載、12は外務省外交史料館蔵・アジア歴史資料センター提供、3・5・9は、福井市立郷土歴史博物館蔵、4は福井県立図書館保管松平文庫蔵、1・7・10は、当館蔵。